

平成30年度 新潟公務員法律専門学校 「学校関係者評価会議」報告書

1. 学校関係者評価の実施について

この「学校関係者評価」は、学校教育法第42条・43条、及び学校教育法施行規則第66条・67条に基づき、平成30年4月～6月にかけて実施・作成した、平成29年度「学校自己点検・評価報告書」の各項目に対して、卒業生や保護者、地域住民、関連企業・団体からなる「学校関係者評価委員会」において、各委員の知見をいかして更なる評価をしていただき、その評価結果を学校運営の改善に生かしていくことが目的となる。

各評価委員には、「学校自己点検・評価報告書」をもとに改善事項等の意見を聴取し、より実践的な教育活動に生かしていくこととする。

2. 学校関係者評価委員一覧表

評価委員	所属	役職	出欠	備考
星野 隆	新潟市経済部商業振興課	課長	○	
田中 錬	平成23年度卒業生		欠席	
藤木 今朝司	公益財団法人 新潟県交通安全協会	専務理事	欠席	
篠田 孝	新潟駅前町親和会	会長	○	
星野 榮雄	元県立高校校長		○	
石津 奈津子	警察・消防学科 在校生保護者		○	
早川 美樹	警察・消防学科 在校生保護者		○	
遠藤 雄治	警察・消防学科 在校生保護者		○	
山崎 直美	警察・消防学科 在校生保護者		○	
関 美由紀	公務員ビジネス学科 在校生保護者		○	
山田 あつ子	公務員ビジネス学科 在校生保護者		○	
小野 至	公務員ビジネス学科 在校生保護者		○	ご夫婦で参加

当校からは佐藤（学校長）、久代（副校長）、塚本（教務部長）、川島（事務局長）、仲野（主任）、松本（主任）が参加した。

3. 委員会次第（概要）

◇実施日時 平成30年6月22日（土） 17:30～19:00

◇実施場所 新潟公務員法律専門学校 401教室

(1) 学校長あいさつ

(2) 学校自己点検・評価に関する改善討議

・新潟公務員法律専門学校の基本情報説明

・平成29年度 重点目標と改善報告

- | | | |
|-----------------|----------------|-------|
| ①建学精神・教育理念・教育目標 | ④教育目標の達成度と教育効果 | ⑦管理運営 |
| ②教育内容 | ⑤学生支援 | ⑧財務 |
| ③教育実施体制 | ⑥社会的活動 | ⑨法令遵守 |

（以上の項目に関する意見・指導をいただいた）

4. 各項目に対する主な指摘事項

※今年度の会議は保護者の方が参加しやすいよう、土曜日に実施した。また保護者の方への依頼も保護者 LINE@で行い、参加への不安や疑問を双方向でやりとりした。結果として8名の保護者の方から参加して頂いた。

① 平成30年度重点目標・改善報告についての指摘事項

- ・(星野委員) 今回も色々なボランティア活動が聞けて良かった。地域に尽くし、地域から愛される学校づくりが大切だ。ただイベントに参加するのではなく、地域の課題を考えて取り組むことが大切。また、保護者・学生との三者面談を実施しているが、これは他校ではなかなかやっていないと思う。とても良いことだ。
⇒保護者からも「確かに上の子の専門学校ではやっていませんでした。」との声あり。
- ・(篠田委員) NCOOLの学生さんには引き続き、ボランティアをお願いしたい。地域との良い関係ができてきている。
- ・(保護者委員から保護者 LINE@への次のような意見がでた)
 - ～学校の様子を見ることができて、便利。(特に男子は家で学校のことは話さない子が多い)
 - ～私のクラスは情報が少ない。写真が小さい。研修だけでなく授業の様子も知りたい。
 - ～写真ばかりで、細かい様子が伝わらない。
- ・(篠田委員) 確かに利便性はあるが、あまりにも頼りすぎると本末転倒だ。親も先生も直接のコミュニケーションが大切だ。
- ・(遠藤委員) 確かにその通りだ。先生の負担を大きくするような運用はしないで欲しい。先生方には親よりも子供達へしっかりと時間をかけて欲しい。私も子供と話しあっていきたい。

② 学校自己点検・評価項目についての指摘事項

- ・(星野委員) このような学校の評価は公表したくないのが学校ですが、こういった取り組みは世間から強く求められているので大切だ。
- ・(篠田委員) 普段から地域貢献にはとても感謝しているが、逆に学校の移転が心配だ。わかれば早く教えて欲しい。
- ・(久代) 特に移転の予定はありません。ご連絡の件、承知致しました。

※以上の他は特に指摘事項はなかった。